

適用規格				
定 格	使用温度範囲	\triangle -55 °C ~ +105 °C (注1) (注4)	保存温度範囲	-10 °C ~ +60 °C (注3)
	使用湿度範囲	40 % ~ 80 % (注2)	保存湿度範囲	40 % ~ 70 % (注3)
	電 圧	AC/DC 250 V	適合圧着端子	DF3-22SC * DF3-2428SC *
	電 流	AWG 22~24 : 3A AWG 26 : 2A AWG 28 : 1A	適合電線	UI1007 AWG24~28 UL1061 AWG22~28

性 能

	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。	1000 M Ω 以上	○	-
	耐 電 圧	AC 650 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐 振 性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 \pm 2 °C, 湿度 90 ~ 95 %中に 96 時間放置する。	① 絶縁抵抗: 500 M Ω 以上 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55 \rightarrow 85°C 時間 30 \rightarrow 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2~3分 (室温に1~2時間放置後測定)	① 絶縁抵抗: 1000 M Ω 以上 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-

備考

- (注1) 通電時の温度上昇を含みます。
- (注2) 結露のないこと。
- (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。
基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。
- (注4) 嵌合相手がSMTタイプになります。その他嵌合相手の場合の使用温度範囲は-30°C~+85°C適用。

\triangle の数	訂正記事	設計	検図	年月日
\triangle 1	DIS-H-00005157	TO. KUROMATSU	SZ. ONO	20190730

試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。	承認	KJ. KATAYOSE	20050105
	検 図	KI. AKIYAMA	20050105
	担 当	TH. ARAI	20050105
	製 図	TH. ARAI	20050105

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC-160053-00-00		
HRS	製品規格表	製品名	DF3-*S-2C	
	ヒロセ電機株式会社	製品コード	CL543	\triangle 1/1